

---

# 令和5年度 横浜市動物園レポート

Annual Report of  
Municipal Zoological Gardens for FY2023(Digest)



# 令和5年度 横浜市動物園レポート

For FY2023 Annual Report of Yokohama Municipal Zoological Gardens

## 目次 Contents

1	各施設概要 <b>Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens</b>	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	入園者数一覧 <b>A list of the number of Visitors</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
3	主な年間トピックス <b>Topics</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	飼育動物 <b>Animals</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(1) 飼育動物数一覧 <b>Status of Collection</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(2) 貸借動物（貸出動物・借入動物） <b>Animals on Loan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(3) 主な繁殖動物 <b>Significant births</b>	・ ・ ・ ・ ・ 7
5	保全活動 <b>Conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 10
	(1) 国内における保全活動 <b>Conservation activities in Japan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 10
	(2) 海外における保全活動 <b>International conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 12
	(3) その他（傷病鳥獣保護事業・緊急保護動物）	・ ・ ・ ・ ・ 13
	<b>Others(Wildlife Rescue Program / Expropriation of CITES)</b>	
6	教育普及活動 <b>Conservation Education</b>	・ ・ ・ ・ ・ 14
7	調査研究 <b>Research</b>	・ ・ ・ ・ ・ 15
8	イベント（社会貢献活動・夜間開園・その他） <b>Events</b>	・ ・ ・ ・ ・ 15
9	アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 <b>Animal supporter・Membership・Volunteers・Interns</b>	・ ・ ・ ・ ・ 17

注) 本レポートは、令和5年度横浜市動物園年報（横浜市）を出典として作成しています。

※表紙写真：

コアリクイのムム（野毛山動物園）

## 1 各施設の概要 Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens

### よこはま動物園ズーラシア Yokohama Zoological Gardens “ZOORASIA”

『横浜市を代表する総合的な動物園として、誰もが楽しみながら学べる動物園』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開園

所在地：横浜市旭区上白根町 1175-1 TEL：045-959-1000 面積：45.3ha

平成 11 年に一次開園した横浜で一番新しい動物園です。平成 27 年 4 月に「アフリカのサバンナ」を全面公開し、敷地面積が国内最大級の 45.3ha となりました。園内は「アジアの熱帯林」から「アフリカのサバンナ」まで 8 つの気候帯で構成され、展示場は生息環境を再現した「生息環境展示」となっています。オカピやインドライオン、カンムリセイランなど日本初渡来の動物を数多く飼育しています。

### 横浜市繁殖センター Preservation and Research Center, City of Yokohama (PRC)

『3 動物園の種の保存、調査研究活動の後方支援センター  
種の保存と繁殖専門機関として国際的な役割を務めるセンター』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開所

所在地：横浜市旭区川井宿町 155-1 TEL：045-955-1911 面積：3.7ha

よこはま動物園の一面に平成 11 年に開設されました。動物園の中に、希少動物の保護を目的とした非公開の繁殖研究施設が開設されたのは国内で初めてのことです。飼育棟ではマレーバク、カンムリシロムク、カグーなどの繁殖に努め、研究棟では動物同士の近縁関係や性判定のための遺伝子解析や繁殖のための性ホルモンの分析のほか、精子や卵子といった配偶子の凍結保存なども行っています。

### 野毛山動物園 Nogeyama Zoological Gardens

『小さな子どもが初めて動物に出会い、ふれあい、命を感じる動物園  
誰もが気軽に訪れて、楽しく、憩い、癒される動物園』

昭和 26 年（1951 年）4 月 1 日開園

所在地：横浜市西区老松町 63-10 TEL：045-231-1307 面積：3.3ha

昭和 26 年に開園した横浜で一番古い動物園です。モルモットなどの小動物とのふれあいができる「なかよし広場」を始め、爬虫類館や猛獣舎などが人気を集めています。

### 万騎が原ちびっこ動物園 Makigahara Chibikko Zoological Gardens

昭和 54 年（1979 年）4 月 28 日開園

所在地：横浜市旭区大池町 65-1（こども自然公園内） TEL：045-351-5442 面積：0.2ha

野毛山動物園の分園として、旭区の「こども自然公園」内に、日本鶏やふれあい動物を中心に飼育展示しています。

### 金沢動物園 Kanazawa Zoological Gardens

『動物たちとのふれあいと、横浜南部の緑豊かな自然を感じながら、  
命や環境の大切さについて気づく「いきもの発見！体感動物園」』

昭和 57 年（1982 年）3 月 17 日開園

所在地：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1 TEL：045-783-9100 面積：12.8ha

昭和 57 年に野毛山動物園の分園として、金沢自然公園の中にアメリカ区の一部が一次開園しました。その後、昭和 63 年に野毛山動物園から独立して横浜市立金沢動物園となり、平成元年にアメリカ区の完成により全面開園しました。コアラ、インドゾウ、クロサイなどの希少草食動物を中心に展示しています。近年は周辺の豊かな森をテーマに、身近な生き物を通じた環境教育に力をいれています。

## OUTLINE OF THE YOKOHAMA MUNICIPAL ZOOLOGICAL GARDENS

### ■ Yokohama Zoological Gardens (ZOORASIA)

ZOORASIA is a part of the Yokohama Animal Forest Park. The zoo initially opened in 1999 and added a new African savanna area in 2015. It is designed as an animal theme park where people of different ages can learn about animals while observing them in their natural habitat. The zoo also has facilities for breeding and research.

- Address 1175-1 Kamishirane-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0001 JAPAN
- Phone +81-45-959-1000 Facsimile +81-45-951-0777
- Director MURATA Koichi
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

### <Preservation and Research Center>

The Center was established in 1999, attached to the Yokohama Zoological Gardens. The Center carries out research work for all of Yokohama's zoos for conservation of endangered species. To allow some species to breed in the quiet environment, it is not open to the public.

- Address 155-1 Kawaisyuku-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0804 JAPAN
- Phone +81-45-955-1911 Facsimile +81-45-955-1060
- Director OGATA Mitsuaki
- URL

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/hanshoku/](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/)

### ■ Nogeiyama Zoological Gardens

In 1949, Nogeiyama Park was chosen as the 1st venue for a Japanese trade exposition sponsored by Yokohama city. The animal exhibitions were such a success that more animals were added and it was made into a zoo. It has a beautiful garden-style park where we exhibit familiar animals and includes an area where visitor can interact with the animals. It is located downtown and is loved by both young and old as a green oasis in the middle of the city.

In 1979, we opened the “Makigahara Chibikko Zoological Gardens” as a part of Nogeiyama Zoo located in the “Children’s Nature Park (Kodomo Shizen Kouen)” in Asahi ward.

- Address 63-10 Oimatsu-cho, Nishi-ku, Yokohama 220-0032 JAPAN
- Phone +81-45-231-1307 Facsimile +81-45-231-3842
- Director TAMURA Rie
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeiyama/>

### ■ Kanazawa Zoological Gardens

Kanazawa Zoo specializes in large herbivores including endangered species, and contributes to their conservation. It was established in 1982, in one of the most lush natural areas in Yokohama city.

- Address 5-15-1 Kamariyahigashi, Kanazawa-ku, Yokohama 236-0042 JAPAN
- Phone +81-45-783-9100 Facsimile +81-45-782-9972
- Director OGUNI Toru
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

## 2 入園者数一覧 過去5カ年 A list on the number of visitors for past 5years

(出典：年報 P21)

令和6年3月末現在 **End of March,2024**

	よこはま 動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	万騎が原 ちびっこ 動物園 Makigahara	金沢動物園 Kanazawa	3園合計 (よこはま・ 野毛山・金沢) Z+N+K
R5年度 FY 2023	1,007,874 人	486,309 人	48,879 人	259,242 人	1,753,425 人
R4年度 FY 2022	1,027,968 人	517,802 人	64,281 人	288,689 人	1,834,459 人
R3年度 FY 2021	1,032,780 人	500,925 人	65,107 人	322,346 人	1,856,051 人
R2年度 FY 2020	754,247 人	390,886 人	34,202 人	263,224 人	1,408,357 人
R元年度 FY 2019	982,820 人	548,927 人	106,528 人	246,982 人	1,778,729 人

## 3 主な年間トピックス Topics

(出典：年報 P16～18)

### ◆ 3園共通

- ・ 「よこはま夜の動物園」を8月の土日祝に開催
- ・ 「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」を開催  
(9月2日)
- ・ 「のどじま臨海公園水族館」を支援するための募金  
箱を設置(1月24日～2月29日)



「よこはま夜の動物園 2023」

### ◆ よこはま動物園 ZOORASIA

- ・ ミナミアフリカオットセイ展示場に日よけの設置等を行うためクラウドファンディングを実施(4月29日～6月30日)
- ・ カンムリセイランのヒナが誕生(4月24日)
- ・ ヤブイヌの「マロ」が死亡(4月26日)
- ・ ウンピョウの「アニル」、リカオンの「サボ」が死亡(4月27日)
- ・ ウーリーモンキーの赤ちゃんが誕生(5月3日)
- ・ フランソワルトンの赤ちゃんが誕生(5月29日)
- ・ スマトラトラの「ラウト」が宮崎市フェニックス自然動物園へ出園(5月30日)
- ・ アカアシドクランゲールの「サン」が死亡(7月25日)
- ・ シシオザルの赤ちゃんが誕生(9月4日)
- ・ ボウシテナガザルの「ユーリー」が死亡(9月14日)

- ・ コウノトリ 2羽が多摩動物公園から来園、1羽が多摩動物公園へ出園（9月20日）
- ・ オオアリクイの「アモ」が江戸川区自然動物園から来園（9月25日）
- ・ 2頭目のシシオザルの赤ちゃんが誕生（10月1日）
- ・ アムールヒョウの「ダッシュ」が死亡（10月23日）
- ・ アカアシドウクラゲールの赤ちゃんが誕生（1月19日）
- ・ レッサーパンダの「キントキ」が茶臼山動物園へ出園（2月20日）
- ・ 宮島水族館からミナミアフリカオットセイの「いと」が来園（3月12日）
- ・ 東山動植物園からオオアリクイの「サエ」が来園（3月18日）
- ・ シンガポールからインドライオンが2頭来園（3月23日）



シシオザル「ハマー」



オオアリクイ「サエ」

#### ◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo

- ・ ヘサキリクガメの赤ちゃんが誕生（4月3日）
- ・ ミナミコアリクイの赤ちゃんが誕生（6月6日）
- ・ 野毛山動物園セミナー2023 とよこはまのどうぶつえん公開飼育研究会を開催（11月19日）
- ・ チンパンジーの「ピーコ」が死亡（1月23日）



ミナミコアリクイ「ムム」



ヘサキリクガメ

#### ◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo

- ・ オオツノヒツジの赤ちゃんが誕生（5月30日）
- ・ 2頭目のオオツノヒツジの赤ちゃんが誕生（6月30日）
- ・ コアラの繁殖計画に沿って個体移動を実施（11月8日・20日）
- ・ オオツノヒツジの「パル」と、アラビアオリックスの「スフィア」が死亡（12月19日・22日）
- ・ コアラの「コハル」が埼玉県こども動物自然公園へ出園（12月21日）

- ・ニホンライチョウが石川動物園と富山市ファミリーパークより来園（2月22日）
- ・オオツノヒツジの「チャグ」が死亡（3月17日）



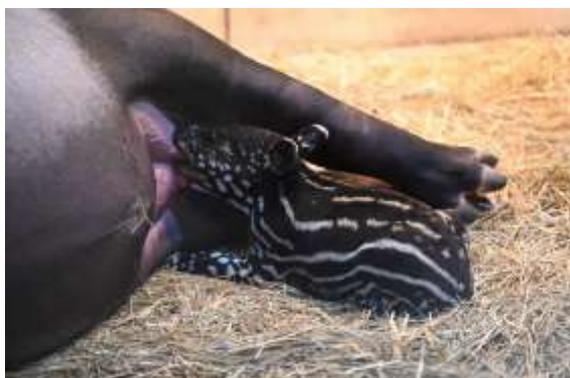
オオツノヒツジ「ワサビ」



コアラ「コハル」

#### ◆ 繁殖センター PRC

- ・ミゾゴイ雄1羽が試験放鳥のため金沢動物園へ出園（5月16日）
- ・マレーバク雄1頭がよこはま動物園へ出園（6月6日）
- ・ムカシツチガエル幼体20匹、幼生54匹が金沢動物園より来園（7月23日）
- ・金沢動物園にてミゾゴイを放鳥（8月7日）
- ・ムカシツチガエル101匹（内10匹は金沢動物園繁殖個体）を域外保全のため試験放野（8月22日）
- ・ムカシツチガエル幼生1,200匹を横浜市立新治小学校のビオトープへ試験放野（9月15日）
- ・カゲー雄1羽、雌1羽がシンガポールのバードパラダイスへ出園（11月8日）
- ・カワラヒワ雌1羽が野毛山動物園より入園（10月15日）
- ・マレーバク雌1頭が死亡（11月26日）
- ・マレーバク雄1頭が誕生（1月22日）
- ・ニホンライチョウ雄1羽が大町山岳博物館より来園（2月7日）
- ・ニホンライチョウ雄1羽が大町山岳博物館へ出園（2月8日）



マレーバク「ナガ」



ニホンライチョウ

## 4 飼育動物 Animals

### (1) 飼育動物数一覧 Status of Collection (出典：年報 P23)

令和 6 年 3 月末現在 End of March, 2024

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	両生類 AMPHIBIA	魚類 PISCES	総計 Total
よこはま 動物園 ZOORASIA	54 種 348 点	39 種 215 点	5 種 11 点	—	1 種 1 点	99 種 575 点
野毛山動物園 Nogeyama	14 種 217 点	27 種 102 点	28 種 159 点	—	4 種 823 点	73 種 1,301 点
万騎が原ちびっこ 動物園 Makigahara	2 種 143 点	1 種 34 点	—	—	—	3 種 177 点
金沢動物園 Kanazawa	25 種 159 点	11 種 19 点	5 種 15 点	7 種 42 点	4 種 758 点	52 種 993 点
繁殖センター PRC	1 種 3 点	9 種 163 点	—	2 種 351 点	—	12 種 517 点
総計 Total	78 種 870 点	71 種 533 点	31 種 185 点	8 種 393 点	7 種 1,582 点	195 種 3,563 点

※upper:Species lower: Individual specimen

### (2) 貸借動物 Animals on Loan (出典：年報 P77～80)

市立動物園では、遺伝的多様性を踏まえた飼育動物の繁殖を進めるため、国内外の動物園と繁殖貸借契約（ブリーディングローン）を結び、飼育動物の貸出借入を行っています。

#### ◆ 貸出動物 Out on Loan

令和 6 年 3 月末現在 End of March, 2024

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	18 種 49 点 ケープハイラックス、シ センレッサーパンダ、ミ ーアキヤット、フランソ ワルトン等	8 種 16 点 ベトナムキジ、カンムリ セイラン、ニホンコウノ トリ等	—	26 種 65 点
野毛山動物園 Nogeyama	5 種 5 点 アカエリマキキツネザ ル、フサオマキザル、キ リン、スマトラトラ等	4 種 4 点 パラワンコクジャク、イ ンドクジャク、フンボル トペンギン、コンドル	4 種 10 点 インドセタカガメ、ホウ シャガメ、ハミルトンガ メ、ボールニシキヘビ	13 種 19 点
金沢動物園 Kanazawa	7 種 18 点 オオカンガルー、ヒガシ クロサイ、インドサイ、 アラビアオリックス等	2 種 3 点 ヒクイドリ、 アオバネワライカワセミ	—	9 種 21 点
繁殖センター PRC	1 種 1 点 ブラジルバク	4 種 22 点 ホオアカトキ、ミゾゴイ、 カンムリシロムク等	—	5 種 23 点
総計 Total	29 種 73 点	18 種 45 点	4 種 10 点	51 種 128 点

※upper:Species lower: Individual specimen

◆ 借入動物 In on Loan

令和6年3月末現在 End of March,2024

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	24種 53点 テングザル、ウーリーモンキー、ボルネオオランウータン、アカアシドゥクラングール等	6種 8点 コウノトリ、フンボルトペンギン、ニジキジ、オオワシ、マナヅル、タンチョウ	—	30種 59点
野毛山動物園 Nogeyama	6種 9点 チンパンジー、ニホンツキノワグマ、シセンレッサーパンダ、グレビーシマウマ、キリン等	2種 3点 ショウジョウトキ、コンドル	3種 4点 リュウキュウヤマガメ、ヨウスコウワニ、ニシアフリカコガタワニ	12種 18点
金沢動物園 Kanazawa	6種 17点 コアラ、バルマワラビー、カピバラ、ヒガシクロサイ、インドサイ、キリン等	—	—	7種 12点
繁殖センター PRC	1種 1点 マレーバク	3種 10点 ニホンライチョウ、コンゴクジャク等	—	4種 11点
総計 Total	36種 75点	11種 21点	3種 4点	50種 100点

※upper:Species lower: Individual specimen

(3) 主な繁殖動物 Significant births (出典：年報 P53～54)

◆ よこはま動物園 ZOORASIA



ハイイロウーリーモンキー

Woolly Monkey (*Lagothrix cana*)

令和5年5月3日生 愛称：カモミール (不明)



シシオザル

Lion-tailed Macaque (*Macaca silenus*)

令和5年10月1日生 愛称：マナ (雌)



チンパンジー

Chimpanzee (*Pan troglodytes*)

令和5年10月10日生 愛称：コサチ (雌)



アカアシドゥクラングール

Red-shanked Douc Langur (*Pygathrix nemaeus*)

令和6年1月19日生 愛称：ダオ (雌)



オウギバト  
Victoria Crowned Pigeon (*Goura victoria beccarii*)  
令和5年5月30日生(雌)



フンボルトペンギン  
Humboldt Penguin (*Spheniscus humboldti*)  
令和5年4月13日生(雄)

◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo



ミナミコアリクイ  
Southern tamandua (*Tamandua Tamandua tetra*)  
令和5年6月6日生 愛称: ムム (雌)



アカエリマキツネザル  
Red Ruffed Lemur (*Varecia rubra*)  
令和5年4月14日生ロイ・ロジー (雄・雌)



ルリゴシボタンインコ  
Fischer's Lovebird (*Agapornis fischeri*)  
令和5年8月5日生(性別不明)



シロトキ  
Eudocimus albus (*American White Ibis*)  
令和5年8月14日生(雄)



ミヤコカナヘビ  
Miyako grass lizard (*Takydromus toyamae*)  
令和5年7月1日生(性別不明) 他

◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo



オオツノヒツジ  
Bighorn sheep (*Ovis canadensis*)  
令和5年6月30日生 愛称：ピバ (雌)



オオカンガルー  
Eastern gray kangaroo (*Macropus giganteus*)  
令和5年8月31日生 愛称：コムギ (雌)



アマミトゲネズミ  
Amami spiny rat (*Tokudaia osimensis*)  
令和6年2月13日生：(雄)

◆ 繁殖センター PRC



ミゾゴイ  
Northern Bald Ibis (*Geronticus eremita*)  
令和5年6月10日孵化



マレーパク  
Malayan Tapir (*Tapirus indicus*)  
令和6年1月22日生 (雄)

## 5 保全活動 Conservation activities

### (1) 国内における保全活動 Conservation activities in Japan

(出典：年報 P66～67)

#### ◆ ツシマヤマネコ保護増殖事業への参画

Participation in “Tsushima Leopard cat Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment



よこはま動物園では、環境省が策定する本種の保護増殖事業に参画し、展示と繁殖の基礎研究への取組を平成18年度から実施しています。令和5年度は雄2頭、雌1頭が入園し、よこはま動物園で飼育していた1頭も併せ人工繁殖に取り組みました。

#### ◆ ミゾゴイの保全 Conservation of Japanese Night Heron

繁殖センターではミゾゴイの飼育下個体群の維持を目的として、野生救護個体の継続飼育と、ファウンダー貢献度の低いペアの繁殖に取り組みました。金沢動物園では飛翔や採餌の訓練を行い、8月に試験放鳥を実施しました。放鳥個体は12月に市内で目視確認されています。野毛山動物園では、ペアの飼育を通じて普及啓発に取り組みました。



#### ◆ ミヤコカナヘビ生息域外保全事業への参画

Participation in “Miyako grass lizard” ex-situ conservation Project”



野毛山動物園では、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているミヤコカナヘビ生息域外保全事業に参画し、宮古島で開催されたミヤコカナヘビ飼育検討会議への参加及び宮古諸島の希少種保全・外来種の問題にかかわる複数の事業関係者による連絡会議へオブザーバー参加する等し、飼育下繁殖技術の確立及び獣医学的・科学的知見の集積に他園とも協力しながら取り組みました。

#### ◆ コウノトリ野生復帰事業への参画

Participation in “Oriental Stork re-introduction Project”



よこはま動物園では、コウノトリの飼育施設や野生復帰事業に取り組む機関・施設等で構成された組織であるIPPM-OW（「コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル」）のコウノトリ野生復帰事業に参画しています。その計画に基づき、新たなペアが入園しました。

◆ トゲネズミ類生息域外保全事業への参画

Participation in “spiny rat ex-situ conservation Project”



金沢動物園では、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているトゲネズミ類生息域外保全事業に参画し、令和3年から飼育を開始しています。令和5年度アマミトゲネズミ繁殖計画ならびに移動計画に基づき、2頭が入園し、当園繁殖個体7頭を3園館に出園しました。令和5年度は3回（7頭）繁殖しました。

◆ ニホンライチョウ保護増殖事業への参画

Participation in “Japanese Rock Ptarmigan Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment



繁殖センターと金沢動物園では、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているニホンライチョウ生息域外保全事業に参画し、本種の飼育・繁殖技術確立のため他園とも協力しながらニホンライチョウの飼育と調査研究に取り組みました。令和5年度は繁殖補助技術の開発のため、低温で24時間以上保存した精液を用いて人工授精を行い、その有精卵率を調査しました。

◆ 横浜市ミヤコタナゴ保護育成検討会への参加

Participation in metropolitan bitterling ex-situ conservation meeting

野毛山動物園と金沢動物園では、横浜市教育委員会が主管している「ミヤコタナゴ保護育成検討会」の一員として、県内では絶滅したミヤコタナゴの野生復帰に向けて、飼育下での種の保存に取り組みました。（令和5年度繁殖実績：野毛山21匹、金沢66匹）また、市内で行われた個体数調査等に参加しました。



◆ 横浜産の身近な生き物の保全 Conservation of Local wildlife in Yokohama

ミナミメダカ (Japanese Rice Fish)

野毛山動物園と金沢動物園では、「横浜メダカの会」と協力し、メダカの横浜産地域個体群（いわゆる「横浜メダカ」）の種の保存のため、同会から譲り受けた横浜メダカの飼育展示、継代飼育を行いました。野毛山動物園においては、63匹の繁殖に成功しました。金沢動物園では野外環境を模したビオトープで継代飼育に取り組んでいます。



ミヤマクワガタ (Miyama stag Beetle)

金沢動物園では、周辺地域に生息している貴重なミヤマクワガタの飼育下繁殖に取り組んでいます。令和5年度末時点で100匹程の個体を維持しています。飼育下繁殖個体群からの繁殖を継続的に行い、安定した繁殖が可能となっています。繁殖個体の一部は普及啓発を目的とした展示をしました。



### トウキョウサンショウウオ (Tokyo salamander)

金沢動物園では、神奈川県内では三浦半島にしか生息していないトウキョウサンショウウオについて、域外保全に向けて飼育繁殖技術の確立に取り組んでおり、順調に育成中です。



### アカハライモリ (Japanese fire belly newt)

金沢動物園では、横浜市内の地域種の保全を目的に、市内のイモリの関する情報収集をしています。令和5年度時点で市内に在来個体群は確認されていません。常設展示、及びガイドで神奈川県域のイモリの危機的な状況を普及啓発しました。



### カエル類 (Frogs)

繁殖センターと金沢動物園では、横浜市内の地域種の保全を目的に、本市北部地域の両生類（ニホンアカガエル、ムカシツチガエル）の飼育下繁殖、繁殖センター周辺の両生類の生息調査（卵塊含む）を実施しました。

令和5年度は、昨年度と同様5月にムカシツチガエルの保全連絡会を開催し、6～8月に成体・幼体計335匹、幼生2,857匹、合計3,192匹をもとの生息地に試験放野しました。



## (2) 海外における保全活動 International Conservation activities

(出典：年報 P66)

### ◆ オカピ保護プロジェクト (本部アメリカ・フロリダ州)

#### Participation in "Okapi Conservation Project"

よこはま動物園では、SSP（北米の種保存計画）に参画し、世界のオカピ飼育園の協力体制として生息地にあるオカピ保護センター（コンゴ民主共和国）の運営に資金援助を実施しました。

金沢動物園では、日々の教育普及活動に加え、生息地での保全活動のため「世界オカピの日」に合わせてイベントを実施し、連携団体を通してオカピ保護センターに寄付を実施しました。



### ◆ テングザル繁殖共同計画 (インドネシア共和国)

#### Collaborative Program for Breeding of Proboscis Monkey

よこはま動物園では、平成21年に生息地であるインドネシアの動物園との飼育技術交流に基づきテングザルが入園しました。現地での保全活動に協力するため展示場に募金箱を設置し、賛同する来園者への募金の呼びかけを実施しました。また、テングザルの繁殖生理を解明するために、繁殖センターと糞中性ホルモンと繁殖行動の関連を調べる研究を継続しました。令和5年度は、今後の保全活動の連携について、インドネシア大使館とオンライン会議や、大使館訪問にて協議しました。



### (3) その他 Others

#### ◆ 野生傷病鳥獣保護事業 Wildlife Rescue Program (出典：年報 P61～64)

市立動物園では、昭和 47 年度から市民により保護された野生傷病鳥獣を各園の動物病院で治療し、リハビリした後、回復した個体を適切な場所に放野しています。令和 5 年度は高病原性鳥インフルエンザ防疫体制のため、6 月 1 日～10 月 11 日の間のみ鳥類の受入れを実施しました。

#### 令和 5 年度実績 Results for FY2023

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	2 種 47 点	22 種 70 点	24 種 117 点
野毛山動物園 Nogeyama	2 種 22 点	18 種 68 点	20 種 90 点
金沢動物園 Kanazawa	2 種 61 点	25 種 93 点	27 種 154 点
総計 Total	5 種 130 点	29 種 231 点	34 種 361 点

※upper:Species lower:Individual specimen



ホンダタヌキ (よこはま動物園で保護)



アブラコウモリ (野毛山動物園で保護)



オナガミズナギドリ (金沢動物園で保護)

#### ◆ 緊急保護動物 Expropriation of CITES emergency protected animals (出典：年報 P65)

空港等の税関で「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」(通称ワシントン条約)等により緊急保護收容の必要が生じた動物が出た場合、関係機関の依頼に基づき、緊急保護飼育しています。

#### 令和 6 年 3 月末現在收容数 End of March, 2024

	ワシントン条約違反による收容 CITES
よこはま動物園 ZOORASIA	1 種 6 点
野毛山動物園 Nogeyama	5 種 13 点
総計 Total	5 種 19 点



ハウシャガメ (野毛山動物園)

※upper:Species lower:Individual specimen

## 6 教育普及活動 Conservation Education

(出典：年報 P85～114)

市立動物園では、令和5年度は動物を通じた自然環境に関するテーマを取り上げた企画展等を開催しました。また、学校教育等と連携して、環境教育・体験活動を実施しました。

飼育体験では、飼育員と一緒に動物観察、動物への給餌、獣舎の掃除などを通じて仕事を学ぶプログラムを実施しました。

### 令和5年度実績 Results for FY2023

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
企画展等 実施件数 Special exhibition etc	23	17	18	1	59
教室、園内ガイド、 飼育体験等回数 On-site guide etc (動画配信本数)	6,729 (3)	1,553 (0)	934 (0)	11 (0)	9,227 (3)
学校教育との 連携件数 Cooperation with school education	162	177	247	11	584
他の団体との 連携件数 Cooperation with Other organs	25	24	23	0	74



ズーラシアスクール (よこはま動物園)



宿題教室 (野毛山動物園)



Zoo to wild セミナー (金沢動物園)



特別公開 (繁殖センター)

## 7 調査研究 Research

(出典：年報 P117～126)

市立動物園では、繁殖生理学、遺伝学、動物行動学、獣医学など様々な分野におけるテーマについて、独自または大学等の研究機関と共同して、調査研究を行っています。

### 令和5年度実績 Results for FY2023

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
共同研究実施数 Collaborative research (PRC との共同研究)	16 (14)	14 (2)	23 (2)	1 (0)	54 (18)
口頭発表件数 Presentation (PRC との共同研究)	9 (0)	7 (0)	11 (0)	3 (0)	30 (0)
投稿記事・論文投稿数 Article (PRC との共同研究)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	6 (0)
講師・ポスター発表等件数 Lecturer, Poster presentation (PRC との共同研究)	0 (0)	2 (0)	5 (0)	1 (0)	8 (0)

## 8 イベント Events

(出典：年報 P82～84)

市立動物園では、各園がそれぞれの特色を活かし、様々なイベントを実施しています。

### ◆ 夜間開園 Night Zoo

例年8月の土日祝日に通常の開園時間を延長する「よこはま夜の動物園」を実施しています。

### ◆ 「ドリームナイト・アット・ザ・ズー(Dream Night at the Zoo)」

障がいがある子どもたちとその家族を夜の動物園に招待するオランダ発祥の国際的イベントで、国内では平成17年度によこはま動物園ズーラシアが初めて開催しました。その後、金沢動物園(19年度～)、野毛山動物園(20年度～)でも実施しています。

### ◆ その他各園の主なイベント Other Significant events

#### 3園共催イベント 3zoo joint event

七夕まつり、3園シールラリー、クリスマスイベント、ポスターカレンダープレゼント、お正月イベント 等



七夕まつり（よこはま動物園）



お正月イベント（野毛山動物園）



お正月イベント（金沢動物園）

### よこはま動物園 ZOORASIA

世界・国際〇〇の日に合わせてイベントをホッキョクグマ、キリン、チーター、ドールなどで実施。その他、ハロウィン特別ガイド、ズーラシアフェス、ズーラシアガーデンパーティや、協賛企業であるウェインズグループによる無料招待デー等を実施した。



国際ホッキョクグマの日



ズーラシアフェス



ズーラシアガーデンパーティ

### 野毛山動物園 Nogyama

「世界キリンの日」（ガイド・パネル展）、「愛鳥週間・世界渡り鳥の日」（パネル展）「国際レッサーパンダデー」（ガイド・生息地の保全につながる募金活動）「動物たちのSOS展」（外部団体と連携。生物多様性についてクイズラリーやガイド、ブース出店など）



世界キリンの日



国際レッサーパンダデー



動物たちのSOS展ブース

### 金沢動物園 Kanazawa

「Save the animal～あなたの知らない絶滅危惧種」、「ズーレンジャークイズラリー」、世界ゾウの日特別イベント「エレファントナイト」、「Zoo to Wild Fes Autumn～人と自然の関わり」、「Zoo to Wild Fes spring～楽しく SDGzoo®」、等



Save the animal  
～あなたの知らない絶滅危惧種



Zoo to Wild Fes Autumn  
～人と自然の関わり



Zoo to Wild Fes spring  
～楽しく SDGzoo®

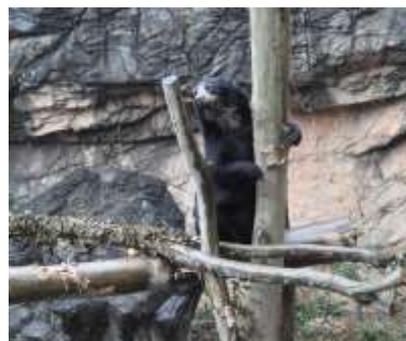
## 9 アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 Animal supporter / Membership / Volunteers / Interns

### ◆ アニマルペアレント Animal supporter

動物たちへの愛着と市立動物園への理解を深めていただくとともに、動物たちが今よりもっと豊かな生活が送れるように、支援を募る制度です。お寄せいただいた支援金は、主に動物の特別なエサや遊具の購入、展示場改善などに使わせていただいています。

#### 令和5年度実績 Results for FY2023

	口数 Number of units	金額 amount
よこはま動物園 ZOORASIA	617	3,085,000
野毛山動物園 Nogeyama	484	2,420,000
金沢動物園 Kanazawa	327	1,635,000
総計 Total	1,428	7,140,000



メガネグマ展示場の止まり木更新  
(よこはま動物園)

### ◆ 横浜市動物園友の会 Yokohama zoo membership

横浜市動物園友の会では、機関誌「ZOO よこはま」を年4回発行したほか、例会（イベント）や、施設見学会、ファンミーティングなどを行いました。

また、横浜市動物園友の会（任意団体）の臨時総会を開催し、令和6年度より友の会事業の運営主体を（公財）横浜市緑の協会に変更することを決議しました。

#### 令和5年度実績 Results for FY2023

横浜市動物園友の会会員 Number of members	家族会員 147	family members
	一般会員（大人・小人） 267	individual members
	賛助会員 5	supporting members

### ◆ ボランティア活動 Volunteers（出典：年報 P81）

市立動物園では、さまざまな団体の皆様にイベントの実施や補助、傷病鳥獣保護事業の補助などのボランティアでご協力を頂いています。（令和5年度活動実績：よこはま動物園5団体94回、野毛山動物園4団体59回、金沢動物園5団体80回）。

### ◆ 実習生・研修生受入実績 Interns（出典：年報 P116）

市立動物園では、例年、飼育実習、獣医実習、学芸員実習などの受入れを行っています。（令和5年度実績：よこはま動物園19名、野毛山動物園8名、金沢動物園4名）

発行：横浜市みどり環境局公園緑地部動物園課

横浜市中区本町6丁目50番地の10

Eメール [mk-dobutsu@city.yokohama.lg.jp](mailto:mk-dobutsu@city.yokohama.lg.jp)

電話番号 045-671-4124

ファックス番号 045-550-4650

ウェブサイト

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/nenpou.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/nenpou.html)

編集：公益財団法人 横浜市緑の協会（指定管理者）

横浜市中区日本大通58番地 日本大通ビル2階

Eメール [zoo-chousei@hama-midorinokyokai.or.jp](mailto:zoo-chousei@hama-midorinokyokai.or.jp)（動物園調整課）

電話番号 045-228-9420（代表）

ファックス番号 045-641-0821（動物園調整課）

ウェブサイト <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/>

令和6年9月作成